

榎本 建七



「小学 3 年生の環境学習授業風景」

所 在：さいたま市

こどもエコクラブのサポーターやトラスト 7 号地環境保全活動を始め、平成 12 年より地域の小学校の環境学習プログラムや、学校ビオトープの整備・活用などのお手伝いをしています。先生の異動などで関係する学校は徐々に増え、平成 23～24 年はさいたま市内の小学校 6 校にて、のべ 75 クラス、約 2,300 名と一緒に学習を実施しました。

地域密着型の環境学習の実践

100 の知識より 1 つの感動を！

五感を働かせ観察するとそこには、必ず不思議と感動がある。

感動は人を動かし、環境問題を解決する原動力となる。

受賞の主な取組

- ・地域の小学校の総合的な学習の時間の中での環境学習の指導、学校ファームを活用した環境学習プログラムの提供など授業のサポートなどを行っています。
- ・また、さいたま緑のトラスト保全 7 号地（岩槻区小川原家（おがわはらけ）屋敷林）の環境保全ボランティアリーダーとして保全管理活動などを行っています。

取組をはじめたきっかけ

職場を一旦退職し非正規雇用となったことを機に、以前から興味があった地域の自然環境保全（トラスト 7 号地）の活動を実施するとともに、県や市の主催する環境関連の研修会に参加しました。そこで、県内で活動する様々な団体の方と知り合い、人的ネットワークを構築。「身近なことからはじめよう」という考えから、地元の小学校の環境学習のお手伝いを始め、子供たちの喜ぶ姿に感動し、継続するうちに、10年以上の活動となりました。

これからの展望

「100 の知識より 1 つの感動を！」をモットーに、これまでの活動を続けていきます。子供から大人までより多くの人に自然のすばらしさを感じていただき、その感動が原動力となり、自然環境の保全や人と自然の関わり方、ひいては、地球レベルの環境問題に対して、自分で考え行動できる人が増えるように、学校や地域の環境学習を続けたいと思います。「環境は人づくりから！」私の願いは、ごみを拾う人よりも、捨てない人が多くなるような社会の実現です。



「チャレンジスクールでの自然体験」



「小学校プールでのヤゴ救出作戦」

受賞して

高度成長期の開発行為によって失われた自然や生き物、川の汚染等、環境悪化への罪滅ぼしのような気持ちで始めた活動ですが、人との関わりや感動との出会いが、いつの間にか自分の生きがいになり、ここまで継続できました。

これまでにご協力いただいた、県、市町村、学校関係者の方々、共に学び感動をわかちあった子どもたちへ、今回受賞できた事は皆様のお陰と感謝いたします。